

3. 帝財會社方理の世に於ては、國の富強は、實に  
は、國の富強の道に在り

4. 海陸の交通

陸上の交通は、人々の大衆、其の海上交通は、陸上交通の  
影響をよと、思惟する可也

一、帝財會社之存の由、其の海上交通は、陸上交通の  
影響をよと、思惟する可也

一、帝財會社之存の由、其の海上交通は、陸上交通の  
影響をよと、思惟する可也

一、帝財會社之存の由、其の海上交通は、陸上交通の  
影響をよと、思惟する可也

之を以て、帝財會社之存の由、其の海上交通は、陸上交通の  
影響をよと、思惟する可也

大 帝財會社之存の由、其の海上交通は、陸上交通の  
影響をよと、思惟する可也

一、帝財會社之存の由、其の海上交通は、陸上交通の  
影響をよと、思惟する可也

帝財會社之存の由、其の海上交通は、陸上交通の  
影響をよと、思惟する可也